令和１年度「２０１9山形県マーチング＆バトンフェスティバル」

第38回全日本小学校バンドフェスティバル山形県大会

第32回全日本マーチングコンテスト山形県大会

第48回マーチングバンド・バトントワーリング山形県大会

開催要項

１ 期日 令和１年　９月　２２日　(日)

 １１：００開場　１２：００オープニングセレモニー　１２：３０開演　（予定）

２ 会場 三友エンジニア体育文化センター　 上山市けやきの森2-1

３ 主催 山形県マーチングバンド・バトントワーリング連盟　山形県吹奏楽連盟　朝日新聞社

４ 主管 山形県マーチングバンド協会　山形県バトン協会

５ 共催 山形県中学校文化連盟　山形県高等学校文化連盟

６ 後援 山形県　山形県教育委員会　上山市教育委員会　山形県音楽教育連盟

 山形県連合小学校長会　ＮＨＫ山形放送局　山形新聞・山形放送　山形テレビ

 テレビユー山形　さくらんぼテレビジョン　ダイバーシティメディア

７ 協力 （株）ヤマハミュージックジャパン

８ 参加資格 日本マーチングバンド協会・日本バトン協会に加盟登録している団体

 山形県マーチングバンド・バトントワーリング連盟に準加盟している団体であること

９ 部門 ・マーチングバンド部門　小学生の部 　編成・人数自由

 ・マーチングバンド部門　中学生の部 　編成・人数自由

 ・マーチングバンド部門　高等学校の部　編成・人数自由

 ・マーチングバンド部門　一般の部 　編成・人数自由

 ・マーチングバンド部門　ＭＢ連フェスティバルの部　編成・人数自由

・バトントワーリング（学校部門）小学/中学/高校/大学：バト

ン編成/ポンポン編　成、４名以上

 ・バトントワーリング（一般部門）U-12/U-18/OPEN：バトン編成/ペップアーツ編

成、４名以上

 ・特別出演（幼児）　編成・人数自由、演技・演奏時間は１０分程度とする。

 ・使用する手具・器物の規格、著作権・肖像権に係る規定は、東北大会の基本実施要

項記載内容に準拠する｡　東北Ｍ＆Ｂ連盟ホームページ　http://jmba-tohoku.org/

10　　　　出演団体代表者会議

　　　　　　・大会開催及び運営に関わる重要な会議ですので、参加団体代表は必ず出席してください。

　　　　　　　　令和１年８月３１日（土）13：00～

　　　　　　　　三友エンジニア体育文化センター１階　軽スポーツルーム３

11 演技　マーチングバンド部門

（１）入場(１分以内) (演技演奏不可)

（２）審査対象時間（計時時間）

（小・中６分３０秒以内、高校・一般８分以内）

※演技開始・終了の旗の合図は、登録引率者もしくは指揮者が行う

※入退場演技演奏不可

12 演技　バトントワーリング部門

審査時間　第１音より最終音まで

1. 小/U12・中/U15　３分（過５秒以内）
2. 高/U18・一般/OP）　３分３０秒（過５秒以内）

13 引率者は、音響席において音出しの合図を行う。

14 演技フロア　フロアのラインおよびポイントは次の通りとする。　（出演経路図面に図示）

 （１）30m×30m及び20m×20mの正方形のライン(５cm幅白)

 （２）フロアの中心を交差する縦横の十字ライン(５cm幅白)

 （３）中心の十字ラインのみ（10m分）15cm幅

 （４）5m毎のポイント(5cm幅白、L30cm)

15 参加料 団体参加料５，０００円、個人参加料３００円　（引率者、運搬補助員含む）

16 入場券 当日入場券　　１，５００円（小学生以下７５０円）

 前売入場券　　１，３００円（小学生以下６５０円）セブンイレブンで発売

17 プログラム ５００円（出演団体に２部、参加者に１部(個人参加料納入数)を贈呈）

18 参加申込 　令和1年　８月２０日　(火)　必着　(郵送及びデータをメールで提出)

19　 参加申し込み書類は８月７日までに東北Ｍ＆Ｂ連盟ホームページ　<http://jmba-tohoku.org/>

　　　　 に掲載する。

　М審査内容

※共催吹連実施要項・規定等は吹連ＨＰを参照してください。

■マーチングバンド部門

１．【演奏の技術】

　 １）管楽器の個々の演奏技術

 　①音程

息の使い方が的確に行われ、それぞれ演奏する楽曲の音階で正確に音程をとってソル

フェージュできているか。

 　②音色

個々の楽器が持つ音色が美しく響きのある演奏ができているか。

 　③呼吸法、

音程、音色をより高品質な状態に保つため、また音楽表現をより豊かにするための腹式呼

吸が正確に行われているか。

 ④テンポ

演奏する楽曲のテンポを理解し、そのテンポに乗ったスムーズな演奏ができているか。

 ２）管楽器のアンサンブル

 　 ①メロディー

主旋律の内容を聴衆が満足しうる演奏内容で演奏できているか。 また、楽曲の表

現したい内容が聴衆に伝わるように演奏できているか。

 ②フレージング

個々のメンバーが演奏する楽曲の楽節ごとの流れを理解してアーティキュレーション、イントネーションを揃えて演奏しているか。

 ③ハーモニー

和音がバスからソプラノまでバランスよく響く演奏となっているか。

 ④タイミング

演奏する楽曲のテンポにリズムを合わせて演奏できているか。また音のリリースが

揃っているか。

 ３）打楽器の技術とアンサンブル

 　 ①打法

1つ打ち、2つ打ち、フラム、ディドル等の奏法の特徴を熟知して演奏しているか。

 ②ピッチコントロール

バッテリーの各楽器が合奏の中でマッチしたチューニングになっているか。

 ③バランス

バッテリー内、ピット内、又はバッテリーとピット間のバランスが整った状態のア

ンサンブルとなっているか。

 ④ピット 置き楽器(マリンバ・シロフォン・ティンパニ等)

演奏上必要不可欠な形で存在し、楽曲の音楽性をより高める演奏ができているか。

 ⑤タイミング

演奏する楽曲のテンポにリズムを合わせて演奏できているか。

 ４）全体の技術

 　 ①音楽表現

緩急をおりまぜ、また強弱のコントラストが明確に表現され聴衆を飽きさせない演

奏ができているか。

 ②合奏の完成度 管楽器と打楽器のバランスがほど良くブレンドされ、音楽的に優

れているか

２．【動きの技術】

　 ①フットワーク

個々の足の運び方が統一された美しさを感じさせることができているか。

 ②姿勢

背筋がコントロールされて身体のラインが統一され、美しさを感じることができているか。

 ③ポジションワーク

フォーメーションを美しく見せるために、最も基本的で且つ重要なインターバル・ディスタ

ンス・ラインが統一され美しさを感じさせることができているか。

 ④ボディーワーク 身体のラインを美しく見せ、ダンス的要素を取り入れている場合は、それ

らの要素が有効に生かされ統一され、美しさを感じさせることができているか。

 ⑤楽器の操作

ベルワーク・スティックワークのタイミングが統一され、美しさを感じさせることができて

いるか。

 ⑥手具の操作

カラーガード・バトン・スピナー等の手具の基本操作・応用操作を的確にマスターし統一さ

れ、美しさを感じさせることができているか。

 ⑦完成度

楽曲のイメージを効果的に表現し、フォーメーションの美しさが正確に表れ安定した動きとなっているか、そして、印象深い完成度の高い作品であるか。

３．【全体的効果】

　 ①音楽と動きの調和

上記の「音楽の技術」及び「動きの技術」の各項目の完成度と、演奏される楽曲のイメージを

生かした手具を使用し、それらの手具の色彩もより効果的で、振り付けられた内容が楽曲のイ

メージをより印象 づけるだけの完成度があるか、またフットワーク・楽器の操作の内容が楽曲のイメージをより印象づけるだけの完成度であるか。

 ②集団美

マーチングの魅力の源である「揃う」という観点において、フットワーク・ポジションワーク

が正確にマスターできて集団での統一された美しさが表現できているか。

 ③表現力 楽曲のイメージを充分理解し、演奏と動きの両面からバランス良く聴衆に訴えている

か。

 ④完成度 演奏・演技の全ての内容の完成度を審査する。

■バトントワーリング部門

◆東北大会基本実施要の項記載内容に準拠します｡

（東北Ｍ＆Ｂ連盟ホームページ　<http://jmba-tohoku.org/>）

BT部門の音響について

１　BT部門の引率者１名は、３団体前にアリーナ２階音響席にお越しください。

２　自団体の演技時、演技開始の合図を主催者側の音響担当者に行ってください。

３　開始の合図は「スタート」、停止の合図は「ストップ」で指示してください。それ以外の言葉では

再生・停止を行いません。